

アレクサンドリア (2009)

AGORA

メディア 映画
ジャンル 歴史劇 ドラマ
製作国 スペイン
色彩 Color
時間 127分
初公開日 2011/03/05
公開情報 ギャガ
映倫 G

【キャッチコピー】

そこは、真実が
滅び去った場所。

4世紀、世界の学問の中心地で伝説を残した、実在の女性天文学者の物語。

【解説】

「アザーズ」「海を飛ぶ夢」のアレハンドロ・アメナーバル監督が、4世紀のエジプト、アレクサンドリアに実在した伝説の女性天文学者ヒュパティアの悲劇の物語を壮大なスケールで映画化した歴史スペクタクル巨編。主演は「ナイロビの蜂」「ハムナプトラ／失われた砂漠の都」のレイチェル・ワイズ、共演にマックス・ミンゲラ、オスカー・アイザック。

ローマ帝国崩壊寸前の4世紀末。東西交易の要衝として文化的な発展を遂げたエジプトの中心都市アレクサンドリアにも徐々に混乱の足音が迫りつつあった。そんな中、美貌と明晰な頭脳を兼ね備えた女性天文学者ヒュパティアは、学問に生涯を捧げ宇宙の真理を解明することに情熱を傾けていた。誰でも分け隔てなく弟子として受入れたヒュパティアだったが、少なからぬ教え子たちが抱いたであろう彼女への恋心が実ることは決してなかった。一方街では、急速に台頭してきたキリスト教徒と、古代の神々を信じてきた科学者たちの対立が激化し、ついには人類の叡智が詰まる図書館が両者の争いの犠牲となる。やがて、教え子の多くがキリスト教に改宗し出世を遂げる中、変わらず研究に没頭していたヒュパティアだったが…。

【クレジット】

監督	アレハンドロ・アメナーバル	Alejandro Amenabar
製作	フェルナンド・ボバイラ	Fernando Bovaira
	アルバロ・アウグスティン	Alvaro Augustin
製作総指揮	シモン・デ・サンティアゴ	Simón de Santiago
	ハイメ・オルティス・デ・アルティニャーノ	Jaime Ortiz de Artiñano
脚本	アレハンドロ・アメナーバル	Alejandro Amenabar
	マテオ・ヒル	Mateo Gil
撮影	シャビ・ヒメネス	Xavi Gimenez
プロダクション デザイン	ガイ・ヘンドリックス・ディアス	Guy Hendrix Dyas
衣装デザイン	ガブリエラ・ペスクッチ	Gabriella Pescucci
編集	ナチョ・ルイス・カピヤス	Nacho Ruiz Capillas
音楽	ダリオ・マリアネリ	Dario Marianelli

出演

レイチェル・ワイズ
マックス・ミンゲラ
オスカー・アイザック
マイケル・ロンズデー
サミ・サミール
アシュラフ・バルフム
ルパート・エヴァンス
ホマユン・エルシャディ
オシュリ・コーエン

Rachel Weisz
Max Minghella
Oscar Isaac
Michael Lonsdale
Sami Samir
Ashraf Barhom
Rupert Evans
Homayoun Ershadi
Oshri Cohen

ヒュパティア
ダオス
オレステス
テオン
キュリロス
アンモニオス
シュネシオス
アスパシウス
メドルス